

# 事務事業評価表

## 1. 基本事項

作成日 令和6年6月12日

事務事業		上下水道事業運営審議会事務		担当課	企業経営課	担当係	企業経営係	管理番号	41121
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり	根拠法令 個別計画等	地方自治法				
	小項目	2	水の安定供給と下水処理の適正化						
	主要プロジェクト								
事業概要		市長の諮問に応じて、水道事業及び下水道事業の運営に関する重要な事項を調査審議する審議会の事務を行うものである。							
目的 ※何のために		持続可能な水道事業及び下水道事業の運営を行うため。							
対象 ※誰・何を対象に		水道事業及び下水道事業の運営に関する重要な事項							
手段 ※どのように		審議会を開催し、答申を得たのちに答申を反映させた事業を実施する。							
成果 ※何を求めるか		水道事業及び下水道事業の運営健全化							
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他( )							
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額 (円)	
本事業の 主な業務		・委員の選定及び委嘱				・			
		・審議会の開催				・			
		・議事録の作成				・			
		・委員報酬の支出				・			
		・市長への答申				・			
		・答申の反映				・			

## 2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	0	0	0	0		
	決算額	0	0	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	0	0	0		
人件費	従事職員数（人）	0.47	0.47		0.00		
	人件費相当試算※	3,698,692.00	3,764,778.00		0.00		
総事業費試算		3,698,692	3,764,778	0	0		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	
	目標値	実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	審議会開催数	目標値	回							
		実績値		-	2.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		諮問内容により回数は変動するため目標値設定なし / 実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 2	審議会における答申数	目標値	項目							
		実績値		-						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		諮問内容により答申数も変動するため目標値設定なし / 答申書							
	実績値の算出式									
成果指標 1	答申を反映し実施した割合	目標値	%							
		実績値		-						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		開催年度が未定のため目標値の設定はしないが、当該年度に１００％の反映を目指す / 答申書							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	10月と3月の年2回開催し、それぞれ上下水道事業の概要や令和6年度当初予算の概要等について報告を行った。また、審議회를常設化してから初めて委員の委嘱替えを行ったが、円滑に委嘱替えを行うことができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	報告事項を主とした開催となり、審議事項がなかったため答申はなかった。ただし、各種報告事項を通じて、上下水道事業に対する委員の見識を高めることができた。
			評価者 企業経営係長 小林 史尚

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	水道庁舎及び浄水管理棟の会議室での開催としたことにより、職員の移動や会場設営などの時間的省略をすることができたため、効率的な運営を行うことができた。また、審議会では資料を配付したほか、プロジェクターを活用して視覚的にも情報が伝達できるように工夫を行った。
			評価者 企業経営係長 小林 史尚

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	上下水道事業運営審議会事務	担当課	企業経営課	担当係	企業経営係	管理番号	41121
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		令和5年度の審議事項はなかったが、10月と3月の年2回開催し、上下水道事業の概要や令和6年度当初予算の概要等について報告を行った。今後は、人口減少、施設の老朽化が進行する中、事業の在り方について様々な意見等を伺う機会が増してくると推察される。上下水道事業が、安定的に持続できるように、適切な審議会運営に努めていく必要がある。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	環境水道部次長兼企業経営課長 成瀬 哲也				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

